

No.33 応仁の乱	年 組
	氏名

/8問
-----

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 細川氏と山名氏が8代将軍(①)のあとつぎ問題をめぐって対立したことから始まり、京都から全国に広がって11年におよんだ戦乱を(②)という。

2 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民たちは、領主に対して右の旗をかざして(③)をおこした。



(長善寺蔵)

3 実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ風潮を(④)という。

4 応仁の乱ののち、守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして、(⑤)が各地に登場した。

5 応仁の乱以後、(⑤)によってたがいに争われた時代を(⑥)という。

6 戦国大名が城の周辺に家来を集め、商工業者を呼びよせてつくった町を(⑦)という。

7 戦国大名が領国内の武士や民衆の行動を取りしめるため、独自に定めた右のような法令を(⑧)という。

— 本拠である朝倉館のほか、国内に城を構えてはならない。すべての有力な家臣は、一乗谷に引っ越し、村には代官を置くようにしなさい。  
(朝倉孝景条々)

【解答】

- ① 足利義政
- ② 応仁の乱

- ③ 一向一揆

- ④ 下剋上

- ⑤ 戦国大名

- ⑥ 戦国時代

- ⑦ 城下町

- ⑧ 分国法

応仁の乱によって、それまでの社会がどのように変化したのかをおさえよう。

